

Scenery of a Refreshing Breeze:

Victorian Paintings and French Impressionism

ヴィクトリア朝絵画
フランス印象派

風景そよ風

モネ シスレー リーダー

2026

6/16 [火]

10/12 [月・祝]

【開館時間】10:00～17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

【観覧料】一般1,400円 / 25歳以下700円 / 高校生以下無料

*障がい者手帳をお持ちの方は各種料金の半額、介助者1名まで各種料金の半額

【同時開催】五窯響宴 宋から元までの中国陶磁

松岡美術館
Matsuoka Museum of Art

〒108-0071 東京都港区白金台5-12-6

TEL: 03-5449-0251

HP: <https://www.matsuoka-museum.jp/>



ホームページ

※会期・開館情報は状況により変更になることがあります。最新情報はホームページをご覧ください。

上: ウジェーヌ・ブーダン《海、水先案内人》1884年 下: クロード・モネ《サン=タドレスの断崖》1867年

風そよぐ情景

Scenery of a Refreshing Breeze:
Victorian Paintings and French Impressionism

2026 6/16[火]~10/12[月・祝]

ヴィクトリア朝絵画・フランス印象派

イギリス史上最も繁栄したといわれるヴィクトリア朝時代、都市化や工業技術の成長を目の当たりにした当時の人々にとって、美しい風景画は田園風景への郷愁を喚起し、こころを癒やすものとして大変好まれました。また、今この瞬間の輝きや光景を画布に捉えようとしたフランス印象派の作風は、当時の光学・色彩理論を参考にした新印象派を生み、その後の多様な美術運動の先駆けとなりました。本展では、ベンジャミン・ウィリアムズ・リーダー《北ウェールズの穏やかな午後》の麗しき水辺の風景や、印象派展が行われる以前の、若き日のクロード・モネによる《サン＝タドレスの断崖》、そして、輝きの中にも静かな詩情が漂う新印象派のアンリ＝エドモン・クロッス《遊ぶ母と子》まで約35点を館蔵作品よりご紹介します。



カミーユ・ピサロ
《羊飼いの女》1887年頃
展示期間：6月16日(火)~8月16日(日)



ベンジャミン・ウィリアムズ・リーダー
《北ウェールズの穏やかな午後》1885年



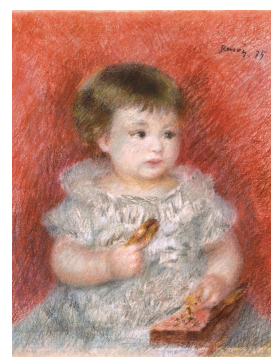
アンリ＝エドモン・クロッス
《遊ぶ母と子》1897~98年



エドウィン・メドウズ
《家畜と風車のある風景》



アルフレッド・シスレー
《麦畑から見たモレ》1886年



オーギュスト・ルノワール
《リュシアン・ドーデの肖像》1879年
展示期間：8月18日(火)~10月12日(月・祝)

[同時開催]

五窯響宴

宋から元までの中国陶磁

Chinese Ceramics from the Song Dynasty to the Yuan Dynasty

2026年6月16日(火)~10月12日(月・祝)

洗練された定窯の白磁、多彩な磁州窯の装飾技法、翠青色が美しい龍泉窯の青磁、幻想的な趣のある鈞窯の澱青釉、白い地を埋めるように複雑な文様を描いた景德鎮窯の元青花。宋から元時代の人々が追い求めた美をご紹介します。



《澱青釉紅斑碗》
金時代~元時代 鈞窯



《青花双鳳草虫図八角瓶》
元時代 景德鎮窯

[イベント情報]

●わいわいデー 観て、話して、楽しんで！

友人やご家族と会話を楽しみながら、作品をご鑑賞ください。

日程：6/27、7/18、8/8、8/22、9/5、9/19、
10/3、10/10の各土曜日

●ギャラリートーク

風そよぐ情景 ヴィクトリア朝絵画・フランス印象派
五窯響宴 宋から元までの中国陶磁

日程：6/27、7/18、8/8、8/22、9/5、9/19
の各土曜日 14時~(予定)

※内容は、ホームページをご覧ください。

[常設展示]

古代オリエント美術／古代ギリシア・ローマ彫刻／ガンダーラ・インド彫刻／ヨーロッパ近現代彫刻(ブルデル、ヘンリー・ムア、エミリオ・グレコ)

[交通案内]

- 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金台駅」1番出口から徒歩7分
- JR「目黒駅」東口から徒歩15分
- 都営バス「目黒駅」東口バスターミナル2番のりば 黒77:千駄ヶ谷駅前 橋86:東京タワー行 赤羽橋駅前 新橋駅前「東大医科研病院西門」下車 徒歩1分



松岡美術館
Matsuoka Museum of Art

〒108-0071 東京都港区白金台5-12-6
TEL:03-5449-0251 FAX:03-5449-0252
HP:https://www.matsuoka-museum.jp/

